

おすすめの宿泊先＆スポットをご紹介！



第22回全日本民医連消化器研究会 in 山梨 NEWS vol.4 2025年9月発行

2026年3月14日（土）12:00 - 3月15日（日）12:00

太宰治の「新樹の言葉」の冒頭で『甲府は盆地である。……よく人は、甲府を、「擂鉢の底」と評しているが、当っていない。甲府は、もっとハイカラである。シルクハットを倒さまにして、その帽子の底に、小さい小さい旗を立てた、それが甲府だと思えば、間違いない。きれいに文化の、しみとおっている町である。』と書いている。

戦前、酒石酸（ワインに多く含まれる有機化合物）が音波防御レーダーの原料となるため、甲府のワイナリーに海軍の研究施設がつくられた。ブドウから作る兵器が甲府盆地で研究・製造されていたのである。

昭和20年7月6日深夜から7日にかけてB29による甲府空襲（七夕空襲）が行われた。死者740名、重軽傷者1248名、行方不明者35名、被害個戸数18094戸、市街地の79%は灰燼に帰した。

戦争は「きれいに文化の、しみとおっている町」を破壊しつくした。

戦後80年、今年7月6日（空襲の日）に「九条の碑」の除幕式が行われた。甲府共立病院の向かいのビル（山梨勤医協の建物）正面左側に鎮座している。甲府駅より徒歩5分、民消研にて来甲の際に見に来ていただきたい。



筆者（小西院長）より

宿



湯村ホテル

自家源泉かけ流しの天然温泉が楽しめる甲府のビジネスホテルです。会場から1番近くでおすすめです！

¥9,280（朝食付き）～

¥8,100（素泊まり）～

※金額は参考

〒400-0073 山梨県甲府市湯村3-3-11

TEL: 055-254-1111

FAX: 055-254-1110

甲府駅よりバスorタクシー15分

食



甲府駅周辺

甲府駅北口から徒歩約3分の、歴史的建造物を再現した商業施設の「甲州夢小路」や、甲府駅南口から徒歩10分の、灯籠、石畳みの路地など、江戸時代を感じさせる建物に令和の感覚を取り入れた存在感のある町並みの「小江戸甲府花甲路」がおすすめです。地元食材など食べ歩きを楽しめるスポットです。

また、甲府駅南口の「ちょうどちん横丁」では、山梨の地酒や地ワインとともに郷土料理を味わえる居酒屋が集まっています。

食



弁天通り周辺

いわゆる飲み屋街です。昭和の時代に歓楽街として栄え、現在も「中央一丁目」エリアとしてノスタルジックな雰囲気とディープな夜の街の顔を持ち合わせています。かつての輝きをしのばせるノスタルジックな雰囲気に加え、グルメスポットも点在し、昭和の面影と現代の賑わいが融合した魅力があるのが特徴です。

宿泊予約は各自でお願いします

お問い合わせ先

事務局：佐竹宏治（甲府共立病院 医局担当副事務長）

〒400-0034 山梨県甲府市宝1-9-1

TEL: 055-226-3131 FAX: 055-226-3124

Email: minsoken@s.yamanashi-min.jp

もしくは k.satake.y.min@gmail.com